

## なるほど！がん検診

日本では、大腸がんは診断された人数が最も多いがん（1位）であり、死亡数では肺がんに次いで2位と、とても多いがんです。

大腸がんにかかる人は40歳代から増加し、早期の場合は自覚症状がないことが少なくありません。

検診で早期に発見して治療することにより、大腸がんで亡くなることを防ぐことができます。検診は自覚症状がないうちに受けることが大事です。

検査は簡単で、自宅で2回採便し提出する「便潜血検査（2日法）」で行います。

早期発見できれば治療効果が高いため、40歳以上の人は年1回の検診をおすすめします。

## がんの治療をすることになった人へ 助成のご案内

がんの治療中または治療後の人の生活の質の向上を目的に、手術後や抗がん剤治療等による外見の変化に伴う精神的・経済的な負担を軽減するために、ウィッグ（かつら）や胸部補整具等の購入・レンタル費用の一部を助成します。



手術や治療と併せて  
補整具の費用を  
負担するのは大変

そのような悩みに寄り添い、皆様の生活に  
少しでもお役に立てればと思います。  
申請を予定される人は、ご相談ください。

手術でできた傷を保護したり、  
補整する物が欲しい

申請期限、助成対象品や助成金額などの詳細は、  
二次元コードよりご確認ください。

印西市  
ホームページ



### 【問い合わせ先】

健康増進課 健康政策係（印西市総合保健センター内）

☎ 0476-33-3264

[平日] 9時～17時（7月1日からは9時～16時30分）